

# 令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	大和市深見北児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター深見北会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
深見北	31	1,394	375	52	1,852	6.0	308

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

	事業名	開催期間	参加者数
5～7	新一年生歓迎会(施設探検、なぞなぞなど)	5/14～7/14	13人(指導員含)
5	母の日プレゼント工作(折り紙チューリップの花束づくり)	5/7～5/8	16人(指導員含)
6	父の日プレゼント工作(コルクキーホルダーづくり等)	6/9～6/19	38人(指導員含)
7	七夕のつどい(笹飾り、輪投げ、ヨーヨー釣り等)	7/3	90人(指導員等含)
8	水遊び大会(屋外で水遊びのゲーム)	8/14	7人(指導員含)
9	避難訓練(役員、指導員のみ)	9/10	14人(指導員等のみ)
	ゲーム大会(お菓子をクリップで挟んだ釣りゲーム)	9/23～9/28	16人(指導員含)
10	ハロウィンイベント	10/29～10/30	32人(指導員等含)
11	ニュースポーツ大会(モルック)	11/27	6人(指導員含)
12	クリスマスのつどい(手品、バルーンアート等)	12/18	74人(指導員等含)
1	お正月あそび(カルタ・羽つき・コマまわし等)	1/10～1/13	9人(指導員含)
	ニューイヤークンサート	1/15	44人(指導員等含)
1・2	節分(鬼退治、豆のプレゼント)	1/26～2/3	30人(指導員含)
3	春のお楽しみ会(紙コップクレーンゲーム・景品釣り等)	3/23～3/31	37人(指導員含)

※コロナ禍の影響により、安心安全こども映画会は中止。

※季節に合わせた工作を随時実施。

## 2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,845,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,741,091
繰入金	23,710	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	127,619
収入計(①)	2,868,710	支出計(②)	2,868,710

収支決算	0
------	---

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年2月から3月にかけて利用者アンケートを実施し、令和4年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。</li> <li>・コロナ禍中の運営について、感染防止対策の徹底が継続されており、昨年度より多くの児童が放課後の居場所として利用してもらえる結果(前年度対比約230%増)になったことについて、高く評価します。</li> <li>・「じどうかんだより」を毎月発行し、子ども会への回覧や大和小学校に掲示を依頼するなど、利用者に周知を促している点について、評価します。</li> <li>・利用者アンケート「コロナ対応について」のコメントに「手洗いや体温測定などしっかり対応ができている」、「卓球の玉やゲームなどしっかり消毒されていて安心して使える」などの回答があり、安全な児童館だと認識されている点について、評価します。</li> <li>・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。</li> <li>・子どもたちが児童館で過ごす時間を有意義なものとするため、毎月、イベントを開催しており、コロナ禍においても、様々な工夫を凝らし、ほぼ計画どおり実施できた点を評価します。</li> <li>・図書や玩具の購入の際には子どもたちのアンケートや声を聞き取り、反映させている点は今後も継続していただくことを要望します。</li> <li>・子どもたちに人気の卓球については間隔を取り、時間制限を設けるなど、コロナ禍の中でもできる限り児童の要望に応える取り組みを評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。</li> </ul>
<p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。</li> <li>・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>